

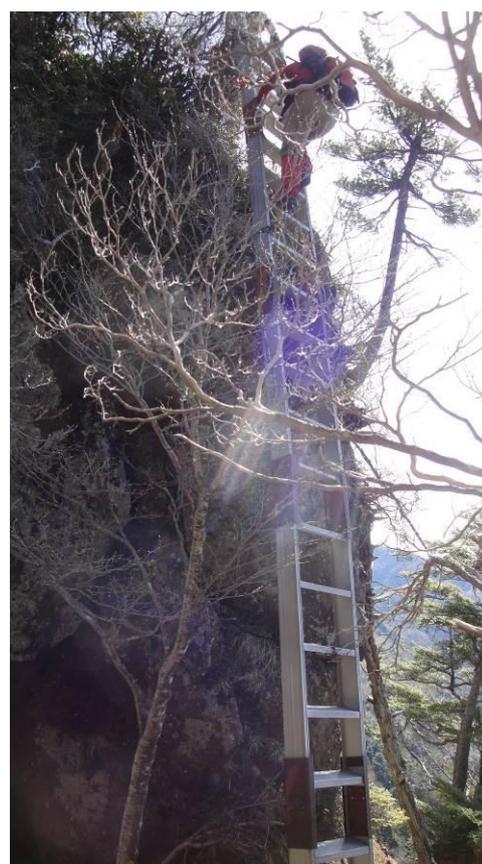


岩場をトラバースして今回一番長いロープを使ってよじ登る

短いはしごを登った先には大展望が



そしてまたすぐにハシゴを降ります
まだ緊張感を持続してさらに慎重にヤセ尾根を通過する



やがて六林班峠の道標
安全地帯には入る



鋸山山頂から
すぐ目の前の皇海山残すのみ



鋸山からの下降も
ロープで降りる
中央溝部を降りた



庚申 11 峰の
ピーク群

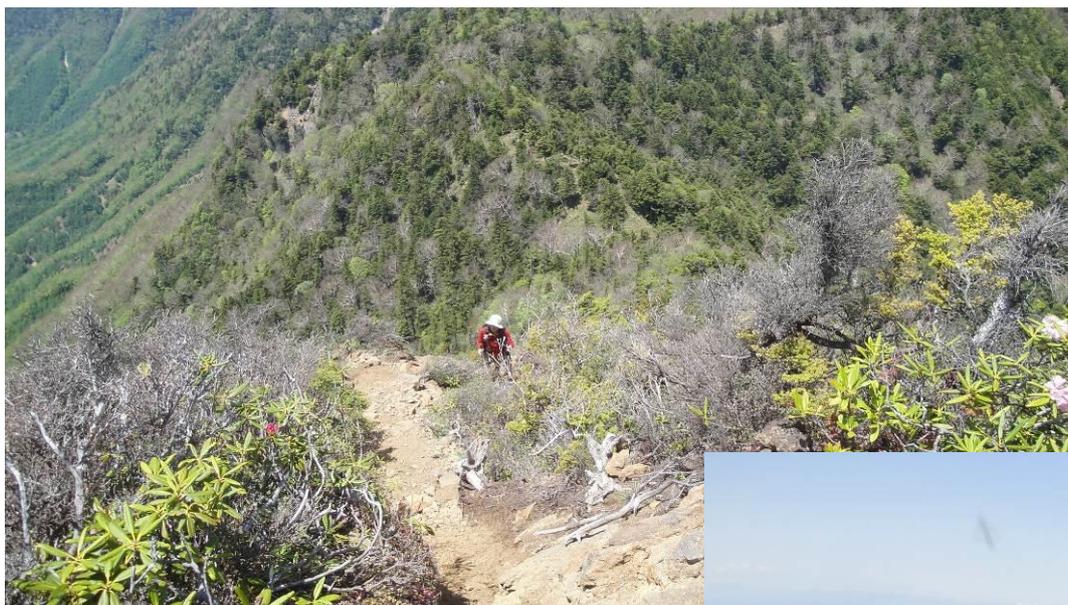


あまり展望のない皇海山



凹凸のある急斜面を
鋸山目指して皇海山を降りる

コルから鋸山へ戻る



長い
ロープで
よじ登る

上越の山は
残雪に埋まっ
ていた



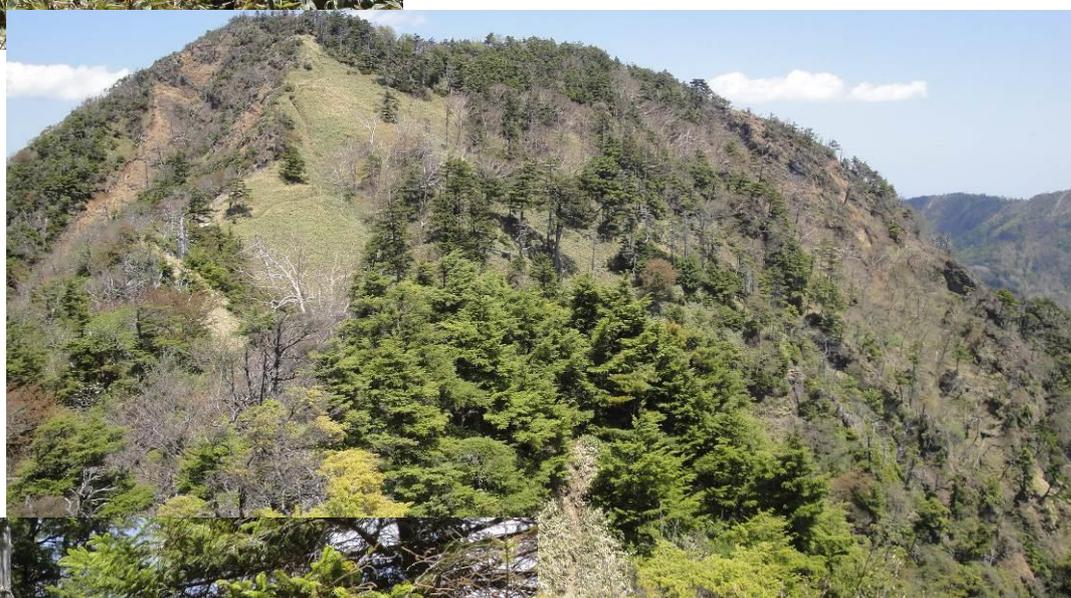


鋸山山頂から
皇海山の
見納め



目的を達して
六林班峠に向けて軽快に

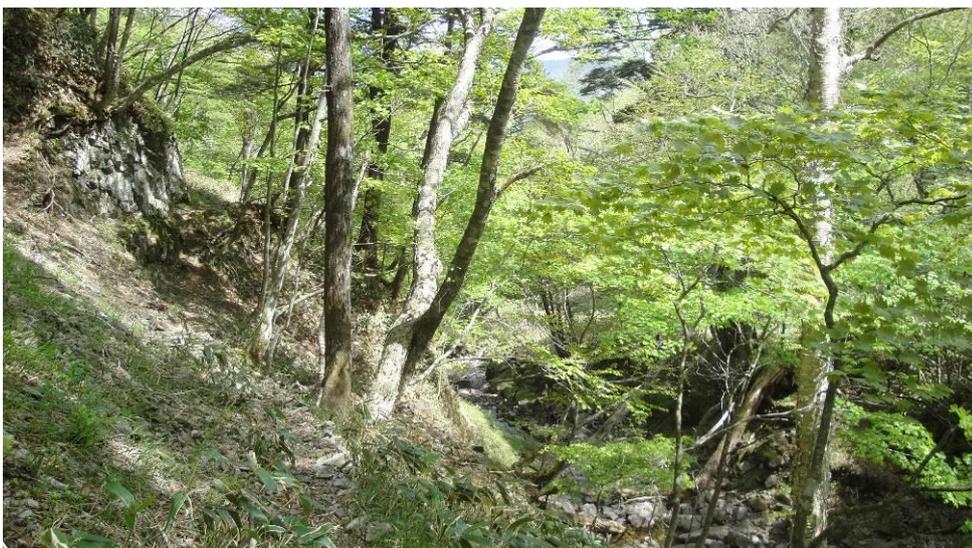
こちらからは
穏やかな鋸山



シミュレーションのとおり
頭部がやっとの深いヤブが
果てしなくつづく

足元のふみ跡を追って

六林班峠にはしっかりと道標があった



これより
のんびりと
水平道を

登山道の
手入れはしっかり
行き届いていた



新緑
真っ盛り



思いかけずシロヤシオに
出会う



白樺の群落丘陵



数箇所ある
沢道は崩落していた



山荘近くなり
日本庭園のような
風景が



山荘を出発して 12 時間近く経過して
ようやく庚申山荘に無事に辿り着いた



翌朝、天候に恵まれ楽しくすごした山荘を後にする

